

家族で考える ケータイ・スマホの使い方

安心・安全

～子どもたちがネット犯罪の被害者・加害者にならないために～



検索

山口市教育委員会社会教育課では、児童・生徒・保護者を対象に「情報機器やインターネットの使い方のルールづくり方について授業、講演会や研修会の実施を募集しています。幼稚園、保育園、小学校、中学校や地域交流センター単位での御応募をお待ちしております。

2018年12月4日 山口市八坂小学校参観日に学校運営協議会と合同で実施！

情報モラル教育講座「みんなで考えよう、インターネットの正しい使い方」の講演を山口県立防府商工高等学校情報モラル担当の郡司 淳先生にお願いしました。情報化社会の中での子どもとの接し方をはじめ、「伝わったつもりが伝わっていないこと」、「インターネットの通信記録は消せない」や「便利だけど危険なもの・楽しいけれど危険なもの」など映像を使って分かりやすく教えて頂きました。

講師の経験を元にした事例や「リスクマネジメント」についてもお話していただきました。「大切なことは、直接会って話す」というメッセージが印象的でした。



講師から子どもたちに対して家にルールがあり、時間がきたら人に言われなくても自分でやめることができる人は、どれだけいますか？という質問から始まり、いくつかの質問による『依存症』の判定の仕方などを教えていただきました。法律的には、子ども専用のスマホでも問題が起きた時の責任は全て親がもつと言う事になります。

スマホやゲームで気をつけなければならないことは、家族に見られても大丈夫な範囲で使用する。困ったら一人で悩まないで、すぐに大人に相談することが確実な解決につながるということです。しかし、大人に相談できない理由として、「親に心配をかけたくないから」という答えも考えさせられました。ルールだけでなく、子どもと親の日常の関係性が大切です。

《お問い合わせ先》山口市教育委員会社会教育課 TEL083-934-2865 FAX083-934-2661

E-mail:s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp